第4章 Windows 2000編

■この章でおこなうこと

Windows2000 を搭載したパソコンを使って、無線 LAN ネットワークに接続するための設定をおこないます。

Windows2000　作業の流れ

パソコンから無線 LAN のネットワークに接続する手順は、下図の通りです。

無線LANカードを使えるようにします（78 ページ～）

Step 1
パソコンのドライブ構成とPCカードドライバが正常に動作しているかを確認します。

Step 2
無線LANを使うパソコンに無線LANカードを取り付けます。

ネットワークに接続するための準備をします（91 ページ～）

Step 5
無線LANを使うパソコンからネットワークに接続するための設定をします。

ネットワークへ接続します（95 ページ～）

Step 7 -a, b
ネットワークへ接続するための設定をします。
a...AirStationを使用
b...無線LANパソコン

Step 3

パソコンに、無線LANカードのドライバをインストールします。

Step 4

無線LANカードが正常に動作しているか確認します。

AirStationの設定をする場合は、AirStationのマニュアルを参照

Step 6

無線LAN上の他のパソコンと通信をするためにクライアントマネージャをインストールします。

Step 8

ネットワーク上の他のパソコンと通信をします。

4.1 無線 LAN カードを使えるようにします

パソコンで無線 LAN のネットワークに接続するために、無線 LAN カードを取り付けます。

Step 1 無線 LAN カードを取り付ける前に

ドライブ構成の確認

無線 LAN カードを取り付けるパソコンのドライブ構成を、次の手順で確認してください。

1 パソコンの電源スイッチを ON にして、パソコンを起動します。アドミニストレータ権限を持ったログイン名（Administrator 等）でログインします。

2 デスクトップの［マイコンピュータ］をダブルクリックします。

3



1 選択

［表示］－［詳細］を選択します。

2 確認

表示されるドライブ名を確認します。

ここで表示された各ドライブ名は、以降の手順で必要になりますので、次ページ右上の表にメモしておいてください。

お使いのパソコンのドライブ構成は？

ドライブの種類	アイコン	ドライブ名（例）
3.5 インチフロッピーディスク		(A:)
ハードディスク（ローカルディスク）		(C:)
CD-ROM		(D:)

PC カードドライバの確認

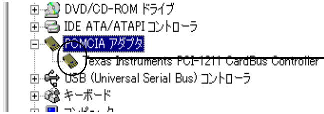
無線 LAN カードを取り付けるパソコンの PC カードドライバが正常に動作していることを、次の手順で確認してください。

1 デスクトップの［マイコンピュータ］をマウスの右ボタンでクリックします。
［プロパティ］をクリックします。

2 ［ハードウェア］の［デバイスマネージャ］をクリックします。

3 ［PCMCIA アダプタ］の「＋」をクリックします。

4



1 確認
［PCMCIA アダプタ］の中に表示されるアイコンに×がついていないことを確認します。

メモ 表示される PCMCIA コントローラの名称は、パソコンの機種によって異なります。

⇒ 次ページへ続く

！や×がついていなければ､PC カードドライバは正常に動作しています。

⚠注意 ［PCMCIA アダプタ］の下に表示されるアイコンに！や×がついている場合は、パソコンのマニュアルを参照して、PC カードドライバを有効にしてください。

ブラウザの設定確認（AirStation を使用する場合のみ）

AirStation をお使いの場合は、ブラウザの設定で、ダイヤルアップの設定とプロキシの設定を無効にしてください。

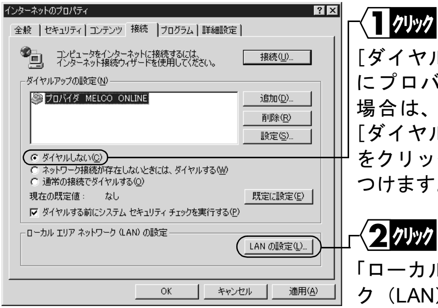
Internet Explorer5.0 以降の場合を例に説明します。

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2 ［インターネットオプション］をダブルクリックします。

3 ［接続］をクリックします。

4



［ダイヤルアップの設定］欄にプロバイダの情報がある場合は、その欄の下にある［ダイヤルしない］の前の○をクリックして、●マークをつけます。

「ローカルエリアネットワーク（LAN）」の設定欄にある［LAN の設定］をクリックします。

5 どの項目がチェックされているかを確認します。

控えのために、下の□を同じようにチェックしてください。

□ 設定を自動的に検出する
□ 自動設定のスクリプトを使用する
□ プロキシサーバを使用する
□ ローカルアドレスにはプロキシサーバを使用しない

6 チェックされている項目をメモしたら、すべてのチェックをはずします。

ネットワークアダプタの確認

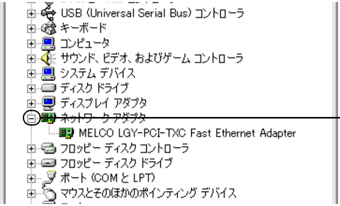
ネットワーク機能の現在の設定を確認します。

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2 ［システム］をダブルクリックします。

3 ［ハードウェア］の［デバイスマネージャ］をクリックします。

4

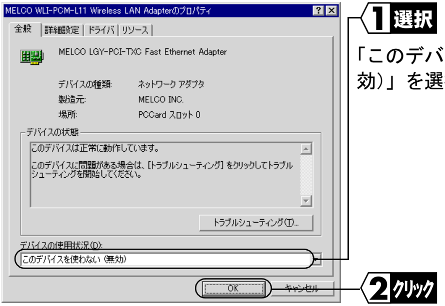


1 クリック

［ネットワークアダプタ］左の［＋］マークをクリックします。クリックすると左の図のようになります。

⇒ 次ページへ続く

5 LAN ボードや LAN カードの名前がある場合は使えないようにします。
ない場合は手順 6 に進みます。



「このデバイスを使わない（無効）」を選択します。

［OK］をクリックします。

6 ［デバイスマネージャ］－［ネットワークアダプタ］の中に「AOL」で始まる名前がある場合は、手順 5 と同じやり方で使えないようにします。

7 ［OK ］をクリックして、［デバイスマネージャ］を閉じます。

⚠注意 手順 5、6 でドライバを無効にした場合は、パソコンを再起動してください。

Step 2 無線 LAN カードを取り付ける

無線 LAN カードは、パソコンの電源を ON にした状態で抜き差しができます。

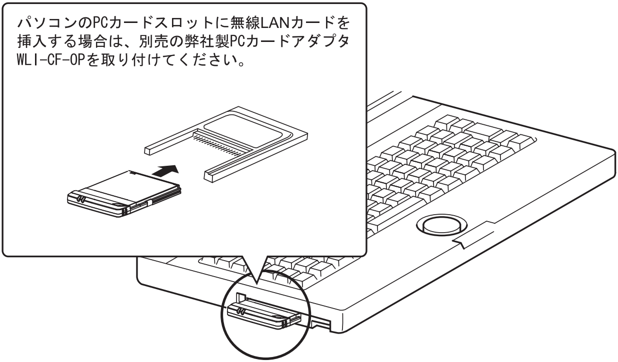
⚠注意 パワーマネージメント（未使用状態が一定時間続くとパソコンの電源供給を停止する）機能がついているパソコンの場合は、パワーマネージメント機能の設定を OFF にしてください。パワーマネージメント機能が働くと、無線 LAN カードが使用できないことがあります。
パワーマネージメント機能については、パソコン本体のマニュアルを参照してください。

⚠注意 取り付け時の注意

- パソコンおよび周辺機器の取り扱いは、それぞれ付属のマニュアルに記載されている方法でおこなってください。
- 各種コネクタのチリ、ホコリなどは取り除いてください。
- 無線 LAN カードのコネクタ部分には手を触れないでください。
- 無線 LAN カードをパソコンに取り付けるときコネクタの向きに注意してください。
  無理に押し込むとコネクタが破損する恐れがあります。
- 無線 LAN カードは、パソコンの電源を ON にした状態で抜き差しができます（活線挿抜対応）。ただし、無線 LAN カードを取り外すときは、Windows 上で取り外しができる状態にする必要があります。詳しくは、「無線 LAN カードを取り外すときは」（P84 ）を参照してください。

ノートパソコンへの取り付け

無線 LAN カードをパソコンに取り付けるときは、次の方法に従ってください。



メモ 無線 LAN カードを取り外すときは

Windows2000 の動作中に無線 LAN カードを取り外すときは、下記の手順に従ってください。

- クライアントマネージャが起動している場合、無線 LAN カードの取り外しはできません。無線 LAN カードを取り外す場合は、クライアントマネージャを終了してからおこなってください。

1 タスクトレイの取り外しアイコンをクリックし、「BUFFALO WLI-CF-S11G Wireless LAN Adapter を停止します」を選択します。

※ アイコンが表示されないときは、Windows のヘルプを参照してください。



2 「'BUFFALO WLI-CF-S11G Wireless LAN Adapter' は安全に取り外すことができます。」と表示されたら、[OK] をクリックします。

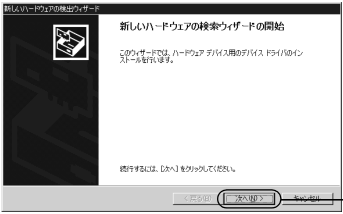
3 本製品を取り外します。

Step 3 無線 LAN カードのドライバをインストールする

⚠注意 ドライバのインストールをおこなう前に、ドライブ構成の確認 （P78）をおこなってください。
また、パソコンの PC カードドライバが正しく動作していることを確認してください。（P79）

メモ パソコンの電源が OFF になっている場合は電源を ON にして、アドミニストレータ権限を持ったログイン名（Administrator 等）でログインします。

1 無線 LAN カードが認識され、「新しいハードウェアの検出ウィザード」画面が表示されます。



1 クリック

［次へ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

2



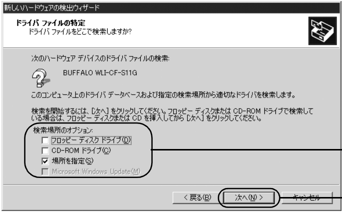
1 選択

無線 LAN カードが「BUFFALO　WLI-CF-S11G」として認識されたら、「デバイスに最適なドライバを検索する」を選択します。

2 クリック

［次へ］をクリックします。

3



1 選択

「検索場所のオプション」を下記のように選択します。

フロッピーディスクドライブ:
　チェックしません
CD-ROM ドライブ :
　チェックしません
場所を指定 :
　チェックします

2 クリック

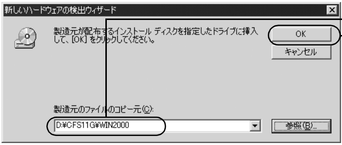
［次へ］をクリックします。

4 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」は、必ずバージョン 2.00 以降の最新版を使用してください。AirStation に添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」のバージョンが 2.00 未満の場合がありますので、注意してください。

⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、［キャンセル］をクリックした後、［中止］をクリックしてください。画面が閉じます。

5



1 入力
「製造元のファイルのコピー元」に、「D:¥CFS11G¥WIN2000」と入力します。

2 クリック
［OK］をクリックします。

6



1 確認
「d:¥cfs11g¥win2000¥nets11.inf」と表示されていることを確認します。

2 クリック
［次へ］をクリックします。

⇒ 次ページへ続く

7



1 確認

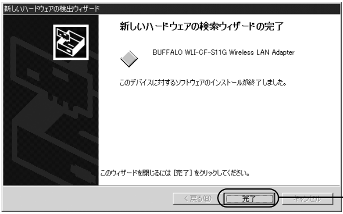
「BUFFALO WLI-CF-S11G Wireless LAN Adapter」と表示されていることを確認します。

2 クリック

［はい］をクリックします。

「Windows で正しく動作することは保証されません。」と表示されますが、動作確認は弊社でおこなっております。
そのまま、［はい］をクリックして、インストールを続行してください。

8



1 クリック

［完了］をクリックします。

これで、無線 LAN カードのドライバのインストールは完了です。
続いて、次のステップへ進み、無線 LAN カードが正常に動作していることを確認します。

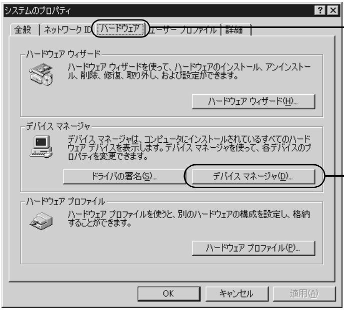
Step 4 無線 LAN カードが正常に動作しているか確認する

無線 LAN カードのドライバのインストールが完了したら、下記の手順に従って、無線 LAN カードが正常にインストールされていることを確認します。

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2　［システム］をダブルクリックします。

3



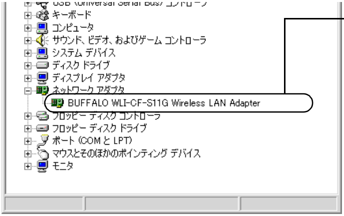
1 クリック

［ハードウェア］タブをクリックします。

2 クリック

［デバイスマネージャ］ボタンをクリックします。

4



1 確認

［ネットワークアダプタ］の下に、「BUFFALO WLI-CF-S11G Wireless LAN Adapter」と表示されていて、×や！がついていないことを確認します。

「BUFFALO WLI-CF-S11G Wireless LAN Adapter」と表示されていて、×や！がついていなければ、無線 LAN カードは正常に動作しています。

ドライバに×や！がついているとき

×や！がついているときは、「第 4 章　困ったときは」の「無線 LAN カードを削除したい」（P106）を参照してドライバを削除した後、再度インストールをおこなってください。

AirStation の設定をする場合

AirStation のマニュアルを参照して、AirStation の設定をおこなってください。

※「AirNavigator CD」のバージョン 2.00 未満が添付された AirStation を設定するときは、以下の手順で設定してください。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

※「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」は、必ずバージョン 2.00 以降の最新版を使用してください。

2 ［スタート］－［ファイル名を指定して実行］を選択します。

3 「名前」欄に「D:¥EZSETUP¥SETUP」（CD-ROM ドライブが D ドライブの場合）を入力して、［OK］をクリックします。

4 AirStation に添付されている「セットアップガイド」の「第 5 章 AirStation を設定します」の「AirStation の基本設定」の手順 3 以降を参照してください。

AirStation や無線 LAN パソコンと通信をする場合

Step 5 （P91）以降を参照して、パソコンの設定をおこなってください。

4.2 ネットワークに接続するための準備をします

Step 5 ネットワークの設定をする

無線 LAN カードが正常に動作していることを確認したら、ネットワークに接続するための設定をおこないます。設定方法は、Windows2000 に添付されているマニュアルまたはヘルプを参照してください。

Step 6 クライアントマネージャをインストールする

「クライアントマネージャ」は、無線 LAN パソコン同士で通信したり、AirStation を使用して無線 LAN 上のパソコンと通信するためのツールです。すべての無線 LAN パソコンに、クライアントマネージャをインストールする必要があります。

下記の手順で、クライアントマネージャをインストールしてください。

1 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入します。

⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」は、必ずバージョン 2.00 以降の最新版を使用してください。AirStation に添付の「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」のバージョンが 2.00 未満の場合がありますので、注意してください。

⚠注意 「AIRCONNECT シリーズドライバ CD」を CD-ROM ドライブに挿入すると、自動的に簡単導入ウィザードの画面が表示されることがあります。表示されたときは、手順 4 に進んでください。

⇒ 次ページへ続く

2 デスクトップの［マイコンピュータ］をダブルクリックします。

3 CD-ROM のアイコン（ ）をダブルクリックします。

4



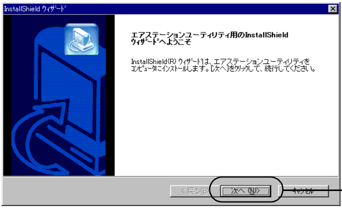
1 選択

「クライアントマネージャのインストール」を選択します。

2 クリック

［次へ］をクリックします。

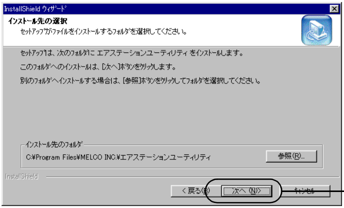
5



1 クリック

［次へ］をクリックします。

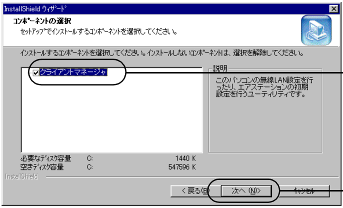
6



1 クリック

［次へ］をクリックします。

7



1 選択

「クライアントマネージャ」を選択します。

2 クリック

［次へ］をクリックします。

8



1 確認

インストール内容を再度確認します。

2 クリック

［次へ］をクリックします。インストールに必要なファイルのコピーが始まります。

9



1 クリック

［はい］をクリックします。クライアントマネージャがスタートアップに登録されます。

スタートアップにクライアントマネージャを登録しない場合は、［いいえ］をクリックしてください。

⇒ 次ページへ続く

4 Windows 2000編

10



1 クリック

［完了］をクリックします。

これで、クライアントマネージャのインストールは完了です。

クライアントマネージャをアンインストールするときは

1 ［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］を選択します。

2 「アプリケーションの追加と削除」をダブルクリックします。

3 「クライアントマネージャ」を選択して、［追加と削除］をクリックします。

4 「削除」を選択して、［次へ］をクリックします。

5 「選択したアプリケーション、およびすべてのコンポーネントを完全に削除しますか？」と表示されたら、［OK］をクリックします。

6 「メンテナンスの完了」画面が表示されたら、［完了］をクリックします。

4.3 ネットワークへ接続します

パソコンの設定が完了したら、ネットワークへの接続をおこないます。ネットワークへの接続方法は、下記の２通りがあります。

- AirStation を使用して通信する Step 7 -a
- 無線 LAN パソコン同士で通信する Step 7 -b

Step 7 -a AirStation を使用して通信する

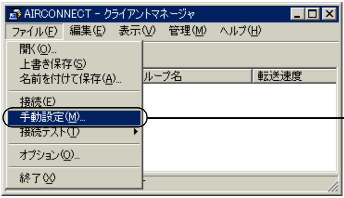
AirStation を使用して通信する場合は、ESS-ID をクライアントマネージャで設定します。

1 **［スタート］－［プログラム］－［エアステーションユーティリティ］－［クライアントマネージャ］を選択します。**

画面右下のタスクトレイに下記のアイコン表示されているときは、いずれかのアイコンをダブルクリックします。

 または 

2

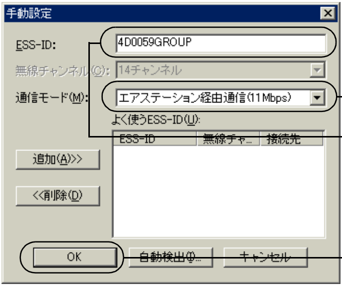


1 選択

［ファイル］－［手動設定］を選択します。

⇒ 次ページへ続く

3



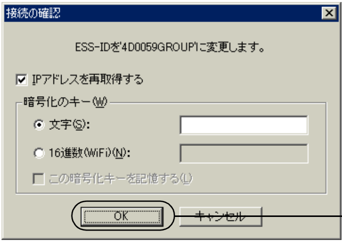
1 選択
「通信モード」欄は、「エアステーション経由通信」に設定します。

2 入力
「ESS-ID」欄は、AirStation の ESS-ID を入力します。

3 クリック
［OK］をクリックします。

AirStation の ESS-ID の出荷時設定は、AirStation の MAC アドレスの下 6 桁 + “GROUP”（大文字）です。

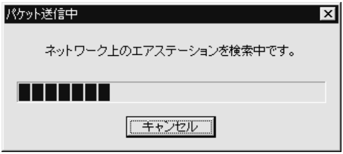
4



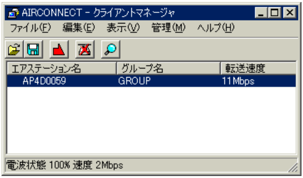
1 クリック
［OK］をクリックします。

WEPによる暗号化の設定をおこなっているときは、「暗号化キー」を入力してください。出荷時設定のままお使いの場合、暗号化の設定はおこなっていませんので、空欄のままにしてください。

5



AirStation の検索が始まります。

6 

このように表示されたら、AirStation への接続は完了です。

メモ AirStation への接続が完了すると、AirStation の表示がグレーから黒に変わり、アンテナマーク（▼）が表示されます。AirStation が黒で表示されないときは、AirStation の ESS-ID と WEP 設定を確認して、再度手順 **2** からおこなってください。

メモ AirStation への接続後、「転送速度」欄に「2Mbps」など遅い通信速度が表示されることがあります。この場合は、実際に通信をおこなうと正常な通信速度が表示されます。

Step 7 -b 無線 LAN パソコン同士で通信する

無線 LAN パソコン同士で通信する場合は、無線チャンネルをクライアントマネージャで設定します。

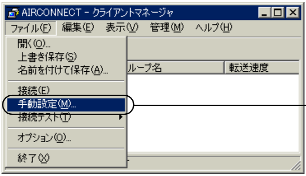
1 ［スタート］－［プログラム］－［エアステーションユーティリティ］－［クライアントマネージャ］を選択します。

画面右下のタスクトレイに下記のアイコン表示されているときは、いずれかのアイコンをダブルクリックします。

 または 

⇒ 次ページへ続く

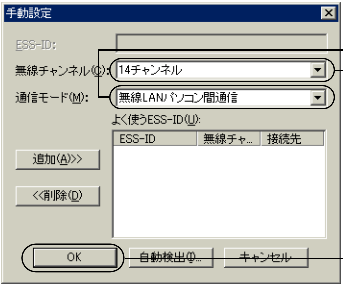
2



1 選択

［ファイル］－［手動設定］を選択します。

3



1 選択

「通信モード」欄は、「無線LANパソコン間通信」に設定します。

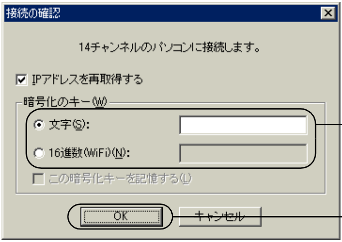
2 選択

「無線チャンネル」欄は、通信をおこないたい他のパソコンと同じに設定します。

3 クリック

［OK］をクリックします。

4



1 入力

WEPによる暗号化の設定をおこなっている場合は「暗号化のキー」を入力します。出荷時設定の場合、暗号化の設定はおこなっていませんので、空欄のままにしてください。

2 クリック

［OK］をクリックします。

これで、無線チャンネルの設定は完了です。

Step 8 通信をおこなう

無線チャンネルの設定ができたら、ネットワーク上のパソコンにアクセスすることができます。

ネットワークの設定方法や通信方法については、Windows2000 に添付されているマニュアルやヘルプを参照してください。

MEMO